

て  
広報

第 204 号

2021年8月26日

# 天龍

私たちの村

— 8月1日現在 —

人口 1,184 人

男 564 人 女 620 人

世帯数 666 世帯

発行 天龍村役場  
編集 総務課  
印刷 齋藤印刷所

## 下伊那生コン組合と 災害支援協定を締結



8月2日(月)に、村と下伊那生コン組合との間で、災害時における消防水などの供給支援に関する協定が締結されました。

この協定は、火災などの災害が発生した際に、消防水利や生活水の確保などのために、災害現場付近まで生コン車で水を輸送いただけるというものです。

山間地域である当村には消防水利の確保が困難な場所がありますが、本協定により、そうした環境を改善することができます。

また、当村と同様に山間地域である阿南町、下條村、売木村、泰阜村の4町村もこの日、揃って協定を結びました。

### 農業委員の 任命について

欠員が生じていました農業委員に、中井侍地区の宮澤盛孝さんが令和3年6月議会において任命されました。任期は令和3年6月10日から令和5年7月19日までの2年間です。

6月30日(水)開催の農業委員会席で、村長より任命書が交付されました。2年間よろしく願います。



### 村議会議員と村職員 による草刈り作業

7月30日(金)に、村議会議員と村職員が協力して松島へリポートと役場庁舎周辺などの草刈り作業を行いました。猛暑の中でしたが、効率的に作業を行うことができました。

### 長野県茶の 共進会 入賞!

7月5日(月)、長野県南信農業試験場にて、第48回長野県茶の共進会が開催されました。

飯田市南信濃、上村、阿南町、南木曾町、天龍村の茶生産者から自慢の新茶が出品されました。

また、8月11日(水)には飯田市南信濃公民館にて褒賞授与式が行われました。

◆ ◆ ◆  
天龍村から入賞された方は、次の方々です。おめでとうございます。

- ◎二等賞 前田美沙さん
- ◎二等賞 大平邦芳さん
- ◎二等賞 大平和江さん
- ◎努力賞 羽田野七郎平さん



## 地区内自営整備材料費支給事業補助金のお知らせ

地域住民の集落環境を整備し、より住みやすい環境を推進するため、住民が自ら取り組む整備事業（地区集会施設などの新設改良事業）に必要な原材料経費に対し、予算の範囲内で補助金を交付します。

### ○補助対象経費…原材料費

今までに、ごみ集積場やバス停待合室、集会施設庭の整備などに活用いただいています。

この事業の活用を希望される地区は、必ず事前に役場総務課企画財政係 ☎(32)2001 までお問い合わせください。

### ふるさと寄附金 ありがとうございます

広報天龍第203号（7月号）で公表後、7月31日現在で次のみなさんから寄附をいただきました。（ご希望の方のみ、氏名を掲載させていただきます。）

- 小林嘉明様 ● 内山直之様
- 内藤 博様 ● 柳 嘉一様
- 佐々木 健治様
- 児美川 孝一郎様

今回は51名の方から寄附をいただきました。ありがとうございます。

天龍村ふるさと寄附金は、村のホームページのほか、ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」などからもお申込みができます。決済方法は金融機関からの振込みのほか、クレジットカードも可能です。電話、ファックス、役場窓口でも承ります。

◎ふるさとチョイス

<http://www.furusato-tax.jp/>



### 地震総合防災訓練 の延期について

9月1日(水)に実施を予定していましたが令和3年度地震総合防災訓練は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、9月26日(日)に延期となります。

訓練では、J-アラートや防災行政無線で緊急地震速報や避難指示をお知らせしますので、最寄りの避難所へ避難してください。また、各避難所においては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況を踏まえて、災害時に避難した際の感染症に対応した避難所運営訓練などを実施する予定です。

多くの方にご参加いただき、この機会に、地域や家族で災害への備えをお願いいたします。

詳しくは、別途村内回覧などでお知らせします。

### 令和3年度 敬老大会開催

☆日時：令和3年9月10日(金)  
午後2時から  
☆場所：天龍村老人福祉センター  
お誘い合っ、お気軽にご参加ください。なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、祝宴は行いませんのでご了承ください。

## 令和3年度 地区懇談会を開催しました!



村では、7月2日から7月25日までの間、村内10会場で「地区懇談会」を開催しました。多くの村民のみなさんにご参加いただき、村政全般に関して活発な意見交換をさせていただくことができました。

各会場で寄せられました貴重なご意見などは、今後の村づくりに反映させていただきたいと思っております。

以下、主なご意見、ご要望の一部を紹介させていただきますが、各会場での詳しい懇談内容につきましては、総務課総務情報係へお問い合わせください。

- ◎ 職員の不適切な事務に関する新聞報道がされたことにより、村外の人から、天龍村は以前にも不適切な事務があったと言われ、悲しい思いをした。不適正な事務は以前も何回にもわたってあり、言葉は悪いが横着でいい加減と思わざるを得ない。村職員としての自覚の無さや欠落は言うまでもなく、職場環境においてもお互いを気に掛ける雰囲気欠けているのではないかと思っている。村職員は綱紀粛正に努め、皆に認めてもらえるようになってもらいたい。

【原集会施設：70代男性、鶯巣活性化施設：70代男性、松島集会施設80代男性】

- Ⓐ 村職員の度重なる非違行為に関しましては、当事者となられました皆様はもとより、村民の皆様からも肩身の狭い思いをされているお話をお聞きし、大変申し訳なく思っております。この様な非違行為は先にも発生しており、謝罪をさせていただきましたが、その後の短い期間で複数回の事案が発生してしまったということは、単に職員個人の性格だけではなく、抜本的に改めなくてはならないと感じております。今回の事案以降、外部から講師を招いての研修会を開催するなど、職員の意識を改めることを実施しています。また、今は職員同士のコミュニケーションが取りづらい時代になっており、「和」をもった職場の実現はできておらず、上司の年代と若手職員では感覚のスレもあることから、距離感が縮められないことも感じています。その原因がわかれば解決策が見いだせるのではないかと思っています。ご指摘をいただきましたことを二度と繰り返すことがないように、今一度、綱紀粛正と職場環境の改善などを徹底して努めて参りますので、ご理解をお願いします。また、様々な面で村民の皆様からのご指摘やご指導をいただきますようお願いいたします。今回、発生しました事案につきましては、多大なご迷惑をお掛けしましたことを深くお詫び申し上げます。本当に申し訳ございませんでした。



- ◎ 熱海市の土石流に関する被害状況を見ると、村内の各所で実施されている地すべり対策工事は必要なことだと思ったので、事業の進捗状況を教えてもらいたい。 【原集会施設：50代男性】

- Ⓐ 国で実施している、平岡（旧満島）地区の直轄地すべり対策工事の進捗状況は、現在、中学校の周辺5箇所横ボーリング工事を実施する予定で、現在、村道の花田坂を通行止めにして横ボーリングを実施しています。その他にも南上地区での水路工事や村道長野大井戸線の資材搬入路工事、原地区に集水のための井戸を設置する工事が予定されているとのことですので、具体的な情報が入りましたらご説明をさせていただきます。



松島集会施設

- ◎ 村から避難指示が発令された際、避難をする場所は個人ごとで判断をするのか、それとも指定された避難所に行くのとどちらを選択したらよいのか。また、避難をするにあたっては、雨量も判断基準となるが、村で設置をしている雨量計は最新式のものなのか。

【松島集会施設：60代男性、老人福祉センター：70代男性】

- ▲ 今年の5月21日に、村からの避難の発令方法が変更になり、これまでの避難勧告が避難指示に一本化されるなど、住民の皆様にはわかりやすく

お知らせをする内容になりました。村内の指定避難所は26箇所ありますが、それぞれお住まいになられている環境が違いますので、日頃からハザードマップ等をご覧いただき、ご家庭ごとに安全な避難場所を決めておいていただければ、必ずしも指定避難所まで行っていただく必要はありません。その他、村では要支援や要配慮のみなさんを対象に、事前に住民課から避難についての連絡をさせていただいており、必要があれば役場職員が各お宅へ出向きますので、誘導に従っていただければと思います。また、村の雨量計は、役場・中井侍・向方・大河内の4箇所に設置しており、令和2年度に更新をしたものです。雨量の状況は避難をする際の判断にもなると思いますので、ケーブルテレビ自主放送やホームページでもお知らせをしていきます。



- ◎ JR平岡駅前に買物拠点施設と村営住宅を併設した施設が来年の3月に完成するようであるが、施設の様子がわかるイラストの周知時期や既存の住宅に入居している者が新しい住宅に転居してしまった場合の後利用の考えを聞きたい。また、施設の建設には多額の費用を要するため、建設後に手直しが生じないように進めてもらいたい。

【鶯巣活性化施設：70代男性、原集会施設：70代男性】

- ▲ JR平岡駅前に建設する施設は、1階部分を買い物やコインランドリーなどを備えた店舗、2階部分を単身者用6戸の村営住宅とする計画で進めています。工事は、8月下旬に発注できるよう準備を進めていますので、施設の完成イメージ図が完成しましたら、村内回覧等でお知らせをさせていただきます。既存の住宅へ入居されている方が転居等によって空室になった場合は、山村留学などにより移住されたみなさんへの住宅としても利用できると思いますので、適切に活用をしていきたいと考えています。また、新たな施設は完成後に手直し等が生じないように、常に建設業者等と確認を行いながら事業を進めていきます。



鶯巣活性化施設



- ◎ 地区に高齢の方が多くなったことから、ここ数年間、河川清掃ができないため木が生い茂ってしまっている。管理者である建設事務所へ確認をしてもらうよう伝えてもらいたい。

【老人福祉センター：60代女性、松島集会施設：60代男性】

- ▲ 現場を確認し、河川管理者である下伊那南部建設事務所へ伝えます。なお、地区において河川内の清掃や草刈り等を実施いただいた場合は、本年度から「河川愛護活動報奨金」として、1万円を上限に交付をいたしますので、是非、ご活用ください。



原集会施設

◎ 天龍小学校体育館の解体工事が実施されると思う。特に地元である原地区の住民にとっては工事車両とのすれ違いで通行に影響を受けると思うので、工事に関する説明会の予定を教えてください。また、工事中でも聞きたいことがある場合も考えられるので、説明会を検討してもらいたい。 【原集会施設：70代男性】

▲ 天龍小学校体育館の解体工事は、9月に入札を行い施工業者が決まります。工事期間は、10月から12月までの3カ月間を予定していますが、施工業者より詳しい工事日程が示されましたら、地元である原地区の皆様へ説明会を開催させていただく予定です。工事期間中の説明会につきましては、皆様からのご意見等をお聞きする中で検討させていただきます。なお、令和4年度は、プール及び体育館を解体した跡地に「天龍村総合体育施設建設工事」、令和5年度は「天龍小学校校舎の増改築工事」を計画していますので、関係される皆様にはその都度説明会を開催させていただく予定です。



◎ 新型コロナウイルスワクチンの接種状況と、今後、3回目の接種は予定しているのか。また、ワクチンが不足しているとの報道がされているが、村への影響について聞きたい。

【坂部活性化施設：50代男性、鶯巣活性化施設：60代男性】

▲ 8月末現在の65歳以上の方の接種率は、84.2%、12歳から64歳までの方の接種率は、75%程です。3回目の接種につきましては、国の方針が決まっていませんので、実施する方向になりましたらお知らせいたします。国からのワクチン供給については非常に心配されますが、天龍村のワクチンは、南部5町村で一括して確保していますので、他町村の接種状況に合わせて数量の調整をしていくように考えています。

※ 希望された方全員の2回の接種は完了することができました。なお、接種率については地区懇談会開催時点での数字であり、その後に変動がありますのでご了承ください。



◎ 7月に来村した国際基督教大学の学生と話をさせてもらった。天龍村に来てもらいうれしいと思う反面で、コロナウイルスが蔓延している時期に都市部から多くの人を呼び込んで良いものかとも思った。今後も村外から多くの者を受け入れる予定があるのであれば、村としてどのようなコロナ対策を考えているのか聞きたい。 【老人福祉センター：70代男性】

▲ 7月に国際基督教大学の学生5名が来村して、15日間にわたって村内で活動をしていただきました。これは、学生のスキルアップと、村の魅力を外部から見てもらい提言をしてもらうこととして、村と大学において協定を結び、毎年実施しているものです。実施時期がコロナ禍でありましたので、学生には事前にPCR検査を受診いただき、来村時にも抗体検査を行ったうえで、村内での活動を許可しました。その他、村が主催する事業において、都市部等から来村をいただく場合は同様の検査を実施し、村民の皆様にご不安を与えないように努めていますので、ご理解をお願いします。



老人福祉センター

- ◎ JR飯田線中井侍駅上付近と天竜川に架かる平神橋をつなぐ村道天龍左岸線は「コイザワ橋付近」と「観音沢付近」が、1年間通行止めになっている。大雨等で災害が発生した場合、村道天竜川線が通行できなくなったときは、避難もできず心配であるため、早期に復旧をしてもらいたい。

【中井侍集会施設：70代男性・90代男性、老人福祉センター：70代男性】



中井侍集会施設

- Ⓐ 昨年7月に発生しました山林からの崩落と、道路が決壊した大規模な災害により、1年間にわたり村道天龍左岸線が通行止めとなっています。このため、中井侍地区以南の皆様には、村道天竜川線が唯一の道路であり、ご心配をお掛けしています。「コイザワ橋付近」について、現在、JR東海と復旧工法について協議中であり、早期の発注に向け、準備を進めています。「観音沢付近」につきましては、中井侍地区の直轄地すべり対策事業の一環で、国土交通省において復旧していただけるようになり、9月頃から工事が開始される予定です。なお、平神橋から村道不生沢線をつなぐ新たな道路を開通するための設計費を予算化しましたので、今後、開設ルートなどについて検討を進めていきます。



- ◎ 大久那地区と国道418号をつなぐ田井沢橋上付近の村道明ヶ島線は、山林からの崩落により1年近く通行止めになっている。崩落箇所を迂回して通行するためには距離が長く、緊急時にも不安があるため、早期に施工してもらいたい。 【大久那集会施設：50代男性、戸口集会施設：70代男性、鶯巣活性化施設：70代女性】

- Ⓐ 昨年の7月に発生しました山林からの崩落により、1年間にわたり村道明ヶ島線の田井沢橋付近を通行止めとさせていただきます。この崩落箇所は保安林のため、長野県の治山工事によって行われることになっており、今後本格的に工事が開始されます。工事が完了するまでの間は、被災箇所を迂回していただくこととなるためご迷惑をお掛けしますが、迂回路につきましては、今以上に巡回をして整備に努めて参りますので、ご理解をお願いします。

- ※ 当箇所において、8月14日に大規模な崩落が再発し、通行止めとなっています。また、大量の土砂が崩れ落ちたため、すぐに治山工事に取り掛かることも、難しい状況になっています。状況が分かり次第、ケーブルテレビや行政無線放送等でお知らせします。



- ◎ 地区に光通信回線が整備されていないが、関係する営業マンが家に来たらわからずに申し込み手続きをしまう人がいることも考えられる。村内で行われている事業について、村から前もって村民に説明をする必要があったのではないかと。 【向方老人憩いの家：70代男性】

- Ⓐ 昨年度と本年度の2年間にわたり、村内の光通信回線が未整備の地域を対象に、NTT東日本が事業主体となって光通信ケーブルや電柱の設置工事を行っています。本年度も一部地域において、光電話やインターネット回線の受付が開始されていますが、全ての地域において整備工事が完了し、申し込み受付が開始されるのは、来年（令和4年）6月を予定していることを聞いています。光通信回線の未整備地域の皆様には地区懇談会などを通してご説明をさせていただきましたが、あらためて村内回覧等でお知らせをさせていただきます。なお、村が事業者に対して営業をやめてもらうよう話すことは、営業妨害とも捉えられる可能性もありますので、加入される意思がない場合は個人の判断においてお断りをいただくとともに、不審だと感じた場合は役場または警察へのご連絡をお願いします。

- ◎ 国道418号戸口・足瀬間は、昨年発生した災害から1年が経過し整備が進んでいるが、土曜日と日曜日が通行できないということはどういうことなのか。この道路は神原と平岡を結ぶ重要な道路であるため、住民のことを考えて早期に常時通行できるように要望してもらいたい。また、通行する方が迷っている状況をよく見るので、しっかりと案内看板やバリケードを設置してもらいたい。【向方老人憩いの家：70代男性、戸口集会施設：70代男性・80代女性、大久那集会施設：70代男性、中井侍集会施設：60代男性・70代男性・90代男性】
- Ⓐ 国道418号は村民の皆様にとって大変重要な道路であり、県に対して早期の復旧を都度都度に要望しています。昨年7月に発生した足瀬地籍における崩落は、大変大規模な災害となっており、県としては通行されるみなさんの安全を第一に考え、現在は目視による安全の確認ができる平日の日中に限って通行を可能とする対応をさせていただいており、今年の梅雨時期の様子を見て、7月20日頃から段階的に開放をしていくとの話を聞いていますので、ご理解をお願いします。また、案内看板やバリケードを適切な場所に設置してもらうこともあわせて県に伝えておきます。
- ※ 2車線の仮設道路が整備されたことにより、8月2日から毎日、安全が確認できた場合の午前6時30分から午後7時まで4トン以下の車両に限り双方向の通行が可能となりました。



戸口集会施設

- ◎ 村外から移住をして暮らしたいが空き家の数が少ないと聞いている。空き家の状況とその内で居住できる住宅の状況を教えてもらいたい。また、空き家の老朽化も進んでいるが、村では確認をしているのか。【戸口集会施設：50代女性、向方老人憩いの家：70代男性、松島集会施設：60代男性・80代男性】
- Ⓐ 数年前に空き家に関する調査をした際の軒数は約300戸でしたが、そのほとんどが老朽化している住宅や盆、正月等の帰省の際に使用されている住宅でしたので、移住を希望されている方に対し、紹介できる住宅の数は限られています。また、老朽化等で危険であったり、環境上問題となっている空き家につきましては、空家等対策協議会において検討協議をしており、所有されている方に対して適切な管理を行ってもらうような呼び掛けをしています。その後においても放置されている場合は、行政代執行により村が代行して家屋の解体を行い、その所有者に費用を請求することができる制度となっています。



- ◎ 合併浄化槽法定点検料について、村から補助をしてもらうための方法を詳しく聞きたい。  
【坂部活性化施設：50代男性、大久那集会施設：50代男性、松島集会施設：60代男性】
- Ⓐ 合併浄化槽の法定点検を受検された際にお支払いをされている5千円の点検料につきまして、本年度から合併処理浄化槽の設置者を対象に、村へ申請書をご提出いただくことにより、補助を行うこととしました。法定点検料は、いったんは点検者がお支払いをいただき、その際に発行される領収書を申請書に添付してもらうことで、後日、ご指定の金融機関口座へお振込みをいたしますので、是非、ご活用ください。なお、村営下水道をご利用されている皆様につきましては、本年度より月額基本料金4百円を値下げしています。



坂部活性化施設



向方老人憩いの家

- ◎ 人口減少や高齢化が進むと農地を耕作できる人が少なくなり荒廃が進んでしまうので、集落支援員が普及しているエゴマ等を栽培することにより、荒廃化の防止を進めてもらいたい。

【向方老人憩いの家：70代男性、原集会施設：70代男性】

- Ⓐ 農地の荒廃化問題は喫緊の課題であり、(有)天龍農林業公社とも連携して荒廃化防止事業等の取り組みを行っています、意見要望を踏まえ今後とも対策を講じてまいります。



- ◎ ハクビシンや猿によって農産物などが被害にあっているのので、有害鳥獣対策を進めてもらいたい。また、猿を捕獲するための檻を設置してもらいたい。

【向方老人憩いの家：60代男性・70代男性、鶯巣活性化施設：70代男性、松島集会施設：70代男性】

- Ⓐ 有害鳥獣対策に関しましては、毎年、ご意見をいただいておりますので、猟友会の皆様と連携して駆除を進めていきたいと考えています。猿の捕獲檻は、すでに設置をいただいている地区もありますが、設置するにあたっては、ある程度の広い場所が必要になりますので、設置のご要望がある地区の皆様とご相談をさせていただきたいと思っております。



- ◎ 村で販売しているタクシー「クオッシー券」と、村民に先日配布された「地元店舗応援券」を使用した時に釣銭を出さないことにした趣旨が理解できないので説明してもらいたい。 【ふれあいプラザ：70代男性】

- Ⓐ タクシー「クオッシー券」の運用にあたりましては、釣銭の取り扱いが課題となり、開始の後に百円券を追加した経過があります。券を購入される皆様には、窓口において釣銭がでないことのご説明をし、ご理解をいただいたうえで、ご購入いただくようにしています。また、「地元店舗応援券」は、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して、村民の皆様には配布をさせていただいたもので、コロナ禍で景気が低迷している地元事業所の皆様の売り上げに少しでも貢献をしたいとの想いから実施したもので、釣銭は出さないことを前提に実施させていただいております。何卒、ご理解をいただきますようお願いいたします。



ふれあいプラザ



大久那集会施設

- ◎ 村内で行われている工事のために、村外からも多くの工事関係者が入ってきていると思う。その様な人たちが村内で飲食や宿泊をすることが考えられるので、工事の期間や場所についての情報を商工会に提供すれば、施工業者に村内の事業所から商品等を購入してもらうことで利益にもつながるのではないかと。 【大久那集会施設：50代男性】

- Ⓐ 貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。商工会と連携しながら検討していきます。

## 保健師だより

### 子宮頸がん 検診と予防

子宮頸がんは、赤ちゃんが子宮から出るときに出口の部分にできるがんで、20〜40歳代に急増しています。自覚症状がない早期のがんであれば、一部の切除で治り、子宮は残るので妊娠・出産は可能ですが、流早産のリスクは高まると言われています。不正出血やおりものの異常などが見られてからでは、既に進行している場合があります。進行してしまつと、子宮を含めた卵巣、リンパ節の切除をしなければなりません。

#### 子宮頸がん検診

村では、20歳以上70歳以下の方を対象に子宮頸がん検診を実施しています。検診では、問診(初潮の年齢・最近の月経の様子・自覚症状など)、視診、細胞診(子宮頸部の表面の細胞をヘラなどで採取し顕微鏡で判定)を行い、がんはもちろん、がんになる一歩手前の状態

もわかります。ほとんど痛みはなく短時間で終わる検診です。ご希望の方は、住民課・保健師までお問い合わせください。

#### 子宮頸がんワクチン

子宮頸がんはヒトパピロームウイルス(HPV)の感染が大きく関与しており、ワクチン接種により予防することが出来ます。

ワクチン接種は筋肉内注射であるため、痛みが出やすく接種部位が腫れやすい傾向があります。この他に様々な症状が現れた方もおり、定期接種の積極的なお知らせは中止しています。ワクチンについて知りたい方は、かかりつけ医や住民課・保健師にお問い合わせください。

#### 地域包括支援センター

支援が必要な方の  
災害対応)

○災害が発生する前に  
対応しましょう

豪雨や台風の場合は天気予報などからの事前の情報収集と、早めの避難が重要です。

特に、移動に車いすや杖

が必要な方や、自力で避難所への避難が難しい方は、災害が発生してからでは避難がより難しくなります。また、道路が通行止めになると、病院へ行けなくなったり、ホームヘルパーや訪問看護が来られなくなったりすることがあります。短期間でも、食事や薬に対応が必要な方は、注意が必要となります。

災害時の対応については、日頃から家族や近所、役場利用しているサービスの担当者などと話し合っておきましょう。

役場では、村内の住民の方で「自力で避難することが難しい方」や「避難時に支援を必要とする方」など(要支援者)を把握し、災害の恐れがある時に安否確認や事前避難の電話連絡をしています。

希望される場合は、災害時に老人福祉センターを要支援者向けの「福祉避難所」として開設し、避難の支援を行っています。避難についての相談は、『役場住民課』 ☎(32)1021までお

気軽に電話ください。

#### 特定健診を実施しました

今年度も国保加入者の40歳から74歳の方を対象に特定健診を7月12日と13日の2日間、老人福祉センターとおきよめの湯で実施しました。

コロナウイルス感染症対策を行ったなか、大勢のみなさんに健診を受けていただき、集団健診での受診率は26・2%でした。

今回の健診をきっかけに、ご自身の健康維持につながれば幸いです。

健診を受けなかった方は、人間ドックや脳ドックと合わせての特定健診もできません。人間ドック・脳ドックは補助も行っていますので、ぜひ活用してください。

また、職場や医療機関などで健診を受けられた方は、結果を役場に提出していただくと、必要な方は相談や指導を受けることができます。

健診は自分の健康状態を把握するとともに、生活習慣を見直すチャンスです。ぜひ健診を受けましょう！

#### 国際基督教大学(ICU) サービスラーニングプログラムの受入れを行いました。

7月6日から16日間、2年ぶりにICUの学生5名の受け入れを行いました。

コロナ禍の開催とあり、学生のみなさんにはPCR検査を受けていただき、感染症対策を講じたうえで活動していただきました。本年2月にサービスラーニング実習に関する協定を締結してから初めてとなる活動は、子どもたちの交流のほか、和知野川キャンプ場の整備、地域の方との交流など、この時代だからこそ希薄になりつつある「人」の温かさややさしさを感じ取ることが出来る内容が主となりました。事業が継続して行えるように取り組みますので、引き続き村民のみなさんのご協力をお願いします。



報告会後の記念撮影様子

新協力隊紹介



わきもとまゆみ 協元真由美

みなさん、はじめまして。8月より協力隊で活動させていただきます。協元真由美と申します。

国の重要無形文化財に指定されている天龍村神原地区の霜月神楽に興味を持ち、もっとたくさんの方々に知っていただきたいと思い、協力隊として何かお手伝いできればと考えております。私は、鹿児島県霧島市出身で、首都圏での生活も数年経験しましたが、長年地元霧島にて和太鼓保存会に所属し、楽しみながら地域おこしや青少年育成に携わってきました。この経験を生かし、地域のみなさんとともに伝統芸能の伝承や支援、村内外とのつながりなど、さまざまな交流を深めて神原地区を盛り上げていきたいと思っています。天龍村に来てまだわずかな時間しかたっていませんが、ふと目にする風景や感

じる空気感が、生まれ育った霧島に似ている感じがして安心感に包まれています。わからない事が多いので、ご迷惑をおかけすることもあると思いますが、楽しみながら活動していきますので、よろしくお願いします。

太陽光発電システム 購入補助について

太陽が照りつける暑い日が続いています。自然の太陽光を自宅の電気に変換し、電気代節約とエコな生活を手に入れませんか。

村では村内在住の方向けに、太陽光発電システムの導入に対する補助金の交付をしています。

日照時間の長いこの夏に、太陽光発電システムの導入をぜひご検討ください。

申請お問い合わせ

建設課 環境水道係

☎(32) 1022



村内の空き家に関する 解体ローンの支払利子を補給します

補助要件

- 天龍村内の空き家の **所有者(配偶者・親族)** である方。
- 所定の金融機関**から受ける融資。※貸金業による融資は対象外
- 補給期間は**資金の償還期間**です。



その他、補助制度の詳細に関する説明、ご相談などは建設課建設係 ☎(32) 1022までお問い合わせください。

電動アシスト 自転車補助金

みなさんの健康で活発な毎日を応援するにも、温室効果ガスの削減に向けて、電動アシスト自転車を購入する際の費用を一部助成します。

補助事業の概要

- ・購入費用の3分の1で、限度額3万円。

補助対象者

- ・村内に住所を有する方

申請お問い合わせ

建設課 環境水道係

☎(32) 1022

役場職員人事異動

7月1日付で次の者が異動となりました。

◇藤澤久美

(住民課 健康支援係)

◇小林勇太

(建設課 環境水道係)



宝くじ公式サイトでも宝くじを購入できます!!

特典1 たまる!つかえる!宝くじポイント

宝くじの購入で100円につき1ポイントの宝くじポイントが獲得できる!

宝くじ公式サイトや宝くじ売り場で1ポイント1円としてつかえる!

特典2 購入～受取までネットで完結!

24時間いつでも宝くじの購入可能! 抽せん結果も宝くじ公式サイトで確認!

当せん金は、登録した受取口座に自動でお振り込みするので、とっても便利!

特典3 宝くじ会員限定のキャンペーンに参加できる!

他にもお得な特典や便利なサービスいろいろ! **今すぐ会員登録!**

